



一人の健康から地球の未来まで

AKATSUKA グリーン通信

Green Communication

vol.165 2012.12月号

園芸家のあこがれ

つるバラの勧め

バラの花でいっぱいの庭を作りたい
というのは園芸家の夢のひとつです。
が、実際にはなかなか難しい事です。

特に四季咲きのブッシュローズを一年
中美しく保つのは、忙しい仕事持ちの
園芸家にとっては至難の業といつても
あながちはずれではないでしょう。でも
も、やっぱり庭にあふれるほどのバラ
を咲かせてみたい…、そんな思いに
ピッタリなのがつるバラです。

❖ 狹い場所でも楽しめて 管理も意外に簡単！

つるバラというと、手間がかかると
か、広い場所がいるとか、大がかりにな
なってしまうイメージがありますが、
じつはそんなことはありません。広い
場所でも、狭い場所でも、それなりに
楽しめるのがつるバラなのです。しな
やかに枝を伸ばすつるバラは立体的に
育てることができます。家の外壁やフェンス、
垣根などを利用すれば、意外に狭い所
でも楽しむことが可能なのです。

何よりありがたいのは、手がかからない
こと。普通のブッシュローズはと
にかく病害虫対策が大変で、一年中手



❖ おすすめ品種はコレ！

つるバラには様々な品種があります
が、どれか一つお勧めの品種をあげ
とすれば、やはり「ピエール・ド・ロン
サール」をあげないわけにはいかない
でしょう。バラ好きならだれもが知っ
ているピンクのつるバラですが、中心
にぼかしたようにピンクが入るクラシ
カルな花型の大輪花で、非常に丈夫で
よく咲いてくれます。うつむき気味に
咲くため、やや見上げるような位置で
咲かせるとその美しさは際立ちます。
白の小花をあふれるほどに咲かせる「サ
マースノー」とそのピンクの枝変わり
の「春がすみ」もおすすめ。とても柔ら
かい雰囲気が特長で、枝にはほとんど
トゲがないため、人の通る所でも使い
やすい品種です。もちろん、これら以外
にもたくさんの品種があり、そのどれ
もが個性的で魅力的です。ぜひお気に
入りのつるバラを見つけ、お庭で咲かせ
てみてはいかがでしょうか？

❖ 剪定と誘引を忘れずに！

つるバラの手入れで重要なのは、一
年に一度の剪定と誘引作業。長く伸び

を抜くことができません。花も次々と
咲いてくるため、切り戻しも早めの対
応が必要となります。しかし、つるバ
ラは生長力が旺盛で、病気や虫食いで
多少葉をふるつてもびくともしない逞
しさがあります。しかも基本的に一季
咲きで、高温多湿の夏の時期には花を
付けないため木も弱らず、切り戻しな
どの作業も不要です。一季咲きとい
う、四季咲き種に比べ花が少ないイ
メージがありますが、実はその逆。ま
とめて咲く分、より多くの花を付けて
くれるのです。

た枝を整理し、フェンスや壁面などに
結びつける作業です。この作業を12月
に行なうことが大切で、これだけは何が
あってもやり遂げなければいけませ
ん。数年経過した大株になると大掛
かりな作業となってしまいます。仕事
を終えた後、しつかりとフェンスや壁
面に誘引された木を眺めると、春の花
いっぱいの姿が想像されて期待に胸が
膨らんできます。